

文武両道

滝沢市立一本木中学校 学校報 第13号

令和8年3月24日 文責 校長 三浦信之

〒020-0611 滝沢市巢子148

TEL 019-688-4634 FAX019-688-7257

有終の美、卒業式

3月12日(木)、第74回卒業証書授与式を行いました。数々の功績を残した3年生が、本校を巣立ちました。式に臨む態度、合唱、すべてが立派な卒業式でした。

また、16日には公立高校の合格発表があり、無事に全員合格となりました。4月からの新生活において、自分の夢の実現のために頑張ってもらいたいと思います。



<太田愛理さんの答辞>

(前略)

思い起こせば3年前の春、着慣れない制服に身を包み、新たな環境へのスタートラインに立ったあの日から、3年という月日が一瞬にして流れました。しかし、その一瞬の中に私たちは数えきれない経験、確かな成長を刻んできました。

4月、待ちに待った修学旅行。修学旅行で訪れた場所、見た景色、感じた空気感は今でも鮮明に思い出されます。笑いを共有し、疲れさえも分かち合った3日間は忘れることのできない大切な思い出です。

体育祭ではリーダーとしての自覚を持ち、疲れた日でも仲間を思いやり、励まし合いながら困難を乗り越えることができました。真剣だからこそ、時にはぶつかることもありましたが、そのたび絆を深め、勝った喜び、負けた悔しさを身をもって実感することができました。

また、表現活動として、力を入れて取り組んだ一本木さんさ。伝統を受け継ぐ責任と一体感のある表現

を創りあげる難しさ。一人では成し得ない動きをも、全員が息を合わせることで始めて完成する。地域の歴史や文化が育ててきた「一本木さんさ」の継承者として、誇りを持って踊り続けました。

私たちの成長を信じ寄り添ってくださった先生方。厳しい言葉の裏にある優しさ、温かいご指導に心より感謝申し上げます。

そして、どんな時も心の支えであった家族。日常の中で向けてくれた笑顔、言葉にしなくても伝わる安心感。私たちの毎日は、家族の愛情という基盤の上に成り立っていると改めて気づきました。本当にありがとうございました。

在校生の皆さん、今まで私たちを支えてくださり、ありがとうございました。この場に立つことで、一本木中学校で過ごした日々の尊さを改めて感じます。周りの人への感謝を忘れず、一日一日を大切にしてください。

当たり前のように同じ教室で過ごした仲間と、今日こうして別れを迎えることが、まだ信じられない気持ちです。しかし、共に語り合い、競い合い、そして勉強に励み、支え合ってきたことは決して消えることのない鮮やかな記憶です。本当にありがとうございました。私たちは、一本木中学校で培った心を忘れず、それぞれの道を歩んでいきます。

最後になりますが、これまで私たちを支えてくださったすべての方に改めて感謝申し上げるとともに、一本木中学校がこれからも新たな歴史を刻んでいくことを心よりお祈りして、答辞とさせていただきます。

教職員定期人事異動

校長 三浦 信之 花巻市立南城中学校へ

副校長 伊藤 伸 滝沢市立滝沢中学校へ

教諭 照井 聡樹 退職

教諭 太田 祥子 退職

養護教諭 菅原和歌子 滝沢市立滝沢東小学校へ

講師 高橋 恵美 盛岡市立黒石野中学校北杜分校へ